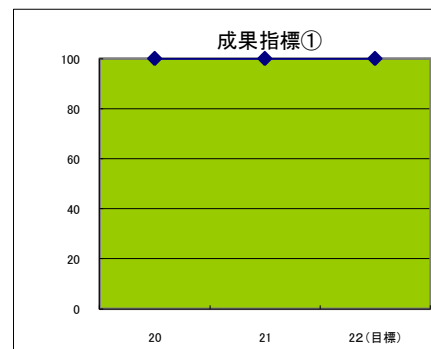
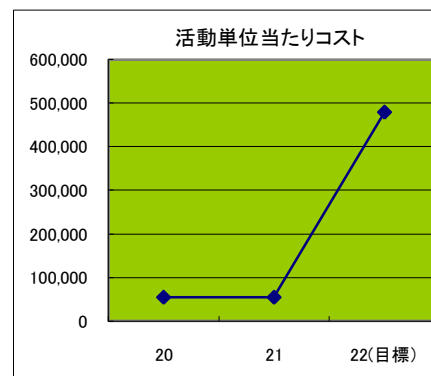


事務事業名		防災対策整備事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち		款	9	消防費
	施策(節)	3	消防		項	1	消防費
	施策の方向	(2)	火災予防の推進		目	3	消防施設費
関連する計画等				事業	2	消防施設	
作成部署				市長公室危機管理室			
対象(誰を・何を)				連絡先			
羽曳野市内の災害情報等				072 - 958 - 1111 内線			
意図(どういう状態にしたいのか)							
迅速かつ的確に入手し災害対策に役立てる。							
事業の内容				災害対策に役立てる為、羽曳野市防災行政無線(移動系)をアナログからデジタルに更新する。また普段からの保守点検管理を行っている。			
根拠法令等				災害対策基本法・電波法			
事業開始時期				☐ 昭和 8 年開始 ☐ 明確にはわからない ☐ 市制施行(昭和34年)以前より行っている			
事業開始時からの状況変化				電波法の改正により全国的にアナログ無線が使用できなくなることからデジタル無線に更新する。			
市民や議会の要望							
実施手法				☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()			
委託先				委託内容			
☐ 市外郭団体委託 名称() ☐ 民間委託 ☐ その他							

区 分		20年度	21年度	22年度
		(実績)	(実績)	(見込み)
事業費【1】 (千円)		0	0	16,119
人件費【2】 (千円)		3,516	3,516	3,516
職員数	正規職員	0.40 人	0.40 人	0.40 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.14 人	0.14 人	0.14 人
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		3,516	3,516	19,635
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	3,516	3,516	19,635
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 保有台数 (移動系)	数	65	65	41
②				
③				
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】 ①)		54,092 円	54,092 円	478,902 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		29 円	30 円	165 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方		平成20年度	平成21年度	平成22年度
	①	(式)	%	必要な無線の数	目標	100	100	達成率(%)
					実績	100	100	100.0%
	②	(式)			目標			達成率(%)
					実績			

